

コミュニティスクールだより

令和8年度 第1回 学校運営協議会

開催 4月24日(金) 14:00~15:00 場所 校長室

委員(敬称略) <コミュニティスクール委員 7名>

武藤 貴子…地域学校協働本部コーディネーター, 富士見台地区協議会会長

内藤 恵美…健全育成推進地区委員会副会長(欠席)

木村 一夫…学校施設開放委員会会長

高橋 嶺…多摩川児童館館長

飯島 智之…令和8年度PTA会長

阿部 美里…地域学校協働本部コーディネーター

小俣 弘子…校長 <事務局> 榎本 弘和…副校長



コミュニティスクールとは…

保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みで、「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的とした国の制度です。

新しいメンバーも加わり、令和8年度 学校運営協議会(コミュニティスクールの仕組みを運営するための会議)スタートです!!

次第

1 会長あいさつ 会長:武藤 貴子

・2年目に入り、新たなメンバーも加わりました。継続してきた協議を形にして子供たちの安心・安全のために努めていきたい。

2 自己紹介

3 学校長あいさつ 校長:小俣 弘子

- ・学校経営方針について
- ・今年度の行事予定について

4 協議

- ・昨年度は「全国学校安全教育研究大会」や「通学路合同点検」が行われ、安全についての意識が高まった。
- ・昨年度の熟議で「子供の安全」について協議を行った。地域の方々と先生方では、子供の安全について、考える視点が違い、様々な意見が出た。今年度はぜひ保護者の方にも熟議に参加し、地域の方々や先生方がどんなことを考えているのかを知ってみたい。

<自転車の乗り方について>

~子どもたちの地域の様子から~



- ・子供の自転車の乗り方が気になり、大人も気を付けることで子供の意識が変わると思う。大人も一緒に自転車のルールを確認してほしい。
- ・地域の子供たちはヘルメットを被っていない子が多いようです。ヘルメットについては、親の世代が子供の頃には自転車に乗る時にヘルメットを被ることがなかったため、子供がヘルメットを被っていないことに違和感がなく、意識しないと気付かないかもしれない。
- ・ヘルメットを被っていなかったため、自転車で転倒し頭をけがし救急車で運ばれた経験があり、ヘルメットの重

要さを痛感した。こういった経験があると大切に気付ける。

- ・学校でも自転車の安全な乗り方は全児童に指導している。ヘルメットの重要性も何度も伝えているが、実感がないとなかなか定着しない。「ヘルメットを被るほうが安全」という知識をしっかりと定着させたい。
- ・多摩川児童館では自転車を館庭にそのまま乗り入れて駐輪していたが、今年度から門で降りて押し歩きのルールが変わった。最初は乗ったまま入って来る人が多かったが、繰り返し声をかけることで少しずつ定着してきている。

青切符など自転車の制度が厳しくなったので、親子で自転車のルールを学べるイベントができると良いと思う。

- ・イベントの時期については、今から内容を詰め、準備していくことを考えると秋は難しい。3学期に開催を目指す。子供だけでなく大人にも参加してもらうために、次回までにアイデアを持ち寄りたい。

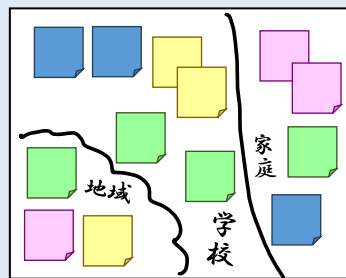
5 次回の学校運営協議会について

- ・第3回 6月25日(木) 14:30~ 場所:校長室
- ・第4回 8月28日(金) 14:00~ 熟議 場所:体育館

8月28日「熟議」保護者の皆さん、地域の方、ぜひご参加ください



先生、保護者、地域
混合のグループを
作って
皆で意見を出し合
います



付箋などを使ってま
とめることにより、
新たな気付きや、
理解が深まります

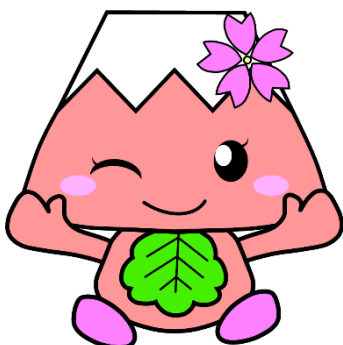
普段は忙しい先生たちとお話するチャンス！最初は聞いているだけでも大丈夫！

参加のご希望や、質問など何でもお気軽にお問い合わせください。
お電話かメールで、下記の QR コードからもメールできます。

学校運営協議会は、原則公開としていますので

傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、上記の実施日程予定表をご参考のう
え、予定が変更されている場合もありますので事前に直接学校
にお問合せください。



お問合せ：富士見台小学校 ☎042-481-7640【協働本部】

✉：fujimidai-sho-gakosien@chofu-schools.jp



◀お問い合わせメールアドレス用 QR コード